



小学校入学 早生まれは不利？

3月生まれの息子がこの春、小学校に入学します。1〜3月に誕生した早生まれは「同年齢の子に発育が追い付かず不利」といった話を聞きます。本当に他の子どもたちに比べて不利なのでしょう。息子は、見た目は周囲の同年齢の子たちとそれほど変わりません。やや幼いところもありますが、この年ならではのような気もしています。

入学してから、明らかに差が見られるものなのでしょうか。気を付けてあげた方がいいことなどがあるのでしょうか。アドバイスをお願いします。

先生、教えて！

子育て・教育相談コーナー



仙台市近郊
40代・会社員
からの質問

●回答してくれた人

畠山 厚子さん

はたけやま・あつこ 仙台市出身。仙台市住吉台小、鶴谷東小学校を歴任。2019年4月から宮城県NIE委員。会コーディネーターを務める。



このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。元教員や学習塾経営者、小児科医、精神科医らが、紙面上で悩みにお答えします。メールまたは郵送で相談をお寄せください。

▷記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▷宛先 〒980-8660 河北新報社子ども新聞係。メールアドレス kyopro@po.kahoku.co.jp

3月生まれのお子さんについて、体格や発達を心配されていますね。確かに4月と3月生まれでは1年近く差があり、一般的には4、5月生まれの方が体格は大きく、体力もあります。学級の出席番号はほぼ五十音順ですが、以前は生年月日順。発育測定の時など前に並ぶ子と後ろで体格の違いを感じました。

学校は幼稚園や保育所(園)などさまざまな環境から子どもたちが集まり、学級という集団を作ります。入学当初は生まれ月の差ばかりでなく、成育歴や発達過程などの違いによっても大きな個人差が見られます。

子どもによっては着替えが遅い、階段の上り下りが慎重といった不安な面も見られますが、

個人差慣れと共に解消

学校生活に慣れてくれば徐々に解消され、心配ありません。小学生、特に低学年の学習や生活では、基礎・基本を身に付けることを目標にしています。

どの子に対しても「早くしなさい」ではなく、一つ一つ丁寧に取り組ませることが重要。他の子と比べるのではなく、正確に確実に行うことに重点を置くと、高学年になって力を発揮します。早さを競うのではなく、その子に合った取り組み方や意欲を大切にしてください。

高学年でも字の書き順を間違えたり、九九が不確かだったりする子もいますが、一度覚えたことを直すには時間がかかります。低学年までの確かな定着が大きな自信につながります。